

「回復期リハビリ病院における心臓リハビリテーションの立ち上げからの振り返りと
今後の取り組みの検討」へのご協力のお願い

このたび、当院での心臓リハビリテーション(以下、心リハ)を立ち上げてからの、心リハ対象疾患患者数、身体機能評価・日常生活動作評価を用いて心リハの効果、外来心リハの利用状況を振り返り、当院心リハの今後の取り組みを検討する研究を行います。

心リハ対応の疾患患者数は年々増加しており、患者様の高齢化にともない、急性期の一般病棟使用を基本とする従来型心リハ処方は限界を迎えており、急性期病棟からの転院・転棟を積極的に進め、回復期病棟の医療・リハ資源による成果を達成しようとする考えが報告されています。また、回復期リハビリ病棟においても多職種連携により十分な運動療法や患者・家族様への教育が実施可能であり、外来心リハへ参加可能となるような運動耐容能やQOLの改善が示されています。

この研究では、当院の回復期病棟での入院心リハの効果と、外来心リハ利用状況を振り返り、当院での心リハの今後の取り組みを明確にする研究を計画しましたので、ご協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。

患者様への負担は一切ございません。また、患者様のプライバシーは漏洩しないように留意いたします。

本研究への協力を望まれない患者様は、その旨を下記連絡先までお伝え願いたいと存じます。連絡がない事をもって、研究参加にご同意いただいたこととさせていただきます。

1. 対象となる方

2019年11月から2021年11月までの2年間で、心疾患のリハビリ目的で2階病棟へ入院された患者様。上記2年間で外来心リハを実施した患者様。

2. 研究課題名

回復期リハビリ病院における心臓リハビリテーションの立ち上げからの振り返りと
今後の取り組みの検討

3. 研究実施機関

医療法人社団 明芳会 イムス佐原リハビリテーション病院

4. 協力を願うする内容

診療録（カルテデータ）から疾患名、年齢、性別、入院時と退院時の握力、SPPB、6分間歩行、FIM、PeakVO₂を調査いたします。

5. 研究実施期間

承認日から2022年5月31日までにデータ解析をいたします。

6. プライバシーの保護について

個人情報の保護に関する法律に則り、個人情報の取り扱いには十分に配慮いたします。研究対象者の性別、疾患名等の個人情報はすべて匿名化し、研究対象者を特定できる用法を含まないようにします。

7. お問合せ

この研究について、何かお聞きになりたいこと、心配な事がありましたら、いつでもご遠慮なく研究責任者にお尋ねください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護や当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究方法に関する資料を閲覧する事ができます。

【研究責任者】

研究参加にご同意をいただけない患者様及び、関係者皆さまから相談等への対応窓口は以下の通りです。

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2121番地1 イムス佐原リハビリテーション病院

研究責任者：井川 智士（リハビリテーション科 理学療法士）

連絡先：0478-55-1113（イムス佐原リハビリテーション病院）